

プレセッター柱脚金物(セパレート) 取扱説明書

※ご使用前に必ずお読みください。

用 途

- 基礎と柱の緊結に使用する柱脚金物です。
- ホールダウン金物の代わりに使用する柱脚金物です。

特 長

- 無垢材で33.9kNまでの引抜き耐力に対応可能です。
- スプルス集成材で40.1kNまでの引抜き耐力に対応可能です。
- セパレート型のため、土台の位置調整が容易です。



スギ無垢材／ハウスプラス住宅保証(株)性能試験
スプルス集成材／BXカネシン社内試験

プレセッター柱脚金物 (セパレート)

柱材	短期基準接合引張耐力(Pot)
スギ無垢材	33.9kN
スプルス集成材※	40.1kN

※木造軸組工法住宅の許容応力度設計(2017年版)の評価・試験方法に則り、BXカネシン社内試験により上記の性能を有することを確認しています。
※スプルス同一等級集成材 E95-F315

接合具(付属品)

	105用	120用
プレセッター柱脚金物(セパレート) プレセッターSU用(PS-SPSU)	専用座金φ46(M16)……………1枚 ドリフトピン(DP-103)……………1本※1	専用座金φ46(M16)……………1枚 ドリフトピン(DP-118)……………1本※1
プレセッター柱脚金物(セパレート) プレセッター／ プレセッタータイプM用 (PS-SP)	専用座金φ46(M16)……………1枚 ドリフトピン(DP-103)……………1本※1 中ボルト(MB-110ナット無)……………1本※2 中ボルト(MB-125ナット無)……………1本※3 スプリングワッシャー(M12用)……………1枚 六角ナット(M12)……………1個 丸座金(4.5×45φ)……………1枚	専用座金φ46(M16)……………1枚 ドリフトピン(DP-118)……………1本※1 中ボルト(MB-125ナット無)……………1本※2 中ボルト(MB-140ナット無)……………1本※3 スプリングワッシャー(M12用)……………1枚 六角ナット(M12)……………1個 丸座金(4.5×45φ)……………1枚

※注1 プレセッター SUまたはプレセッター、プレセッタータイプMが取り付かず、単体でご使用の場合。

※注2 片側からプレセッターまたはプレセッタータイプMが取り付く仕様の場合。

※注3 両側からプレセッターまたはプレセッタータイプMが取り付く仕様の場合。

アンカーボルトについて(別売品)

下記製品、もしくはカタログを参考に適切な金物をお選びください。

■コルトアンカーボルト(CA16-33)

対応可能引張耐力：37.0kN以下

仕様条件

埋め込み長さ(mm)	240以上※
コンクリート幅(mm)	135以上
コンクリート設計基準強度(N/mm ²)	Fc=18以上

※アンカー笠下からの長さ

本製品と併用した場合の埋め込み長さは、右図をご参照ください。

■高耐力フレックスアンカーボルト(PZ-FA16-37)

対応可能引張耐力：75.0kN以下

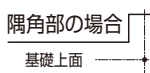
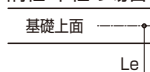
仕様条件

埋め込み長さ(mm)	300以上※
コンクリート設計基準強度(N/mm ²)	Fc=21以上

※アンカー笠下からの長さ

本製品と併用した場合の埋め込み長さは、右図をご参照ください。

隅柱・中柱の場合



		必要基礎幅		
		150mm	180mm	210mm
Le	75mm以上	54kN	65kN	75kN
	150mm以上	65kN	75kN	75kN
	250mm以上	75kN	75kN	75kN

※各種合成構造設計指針より算出

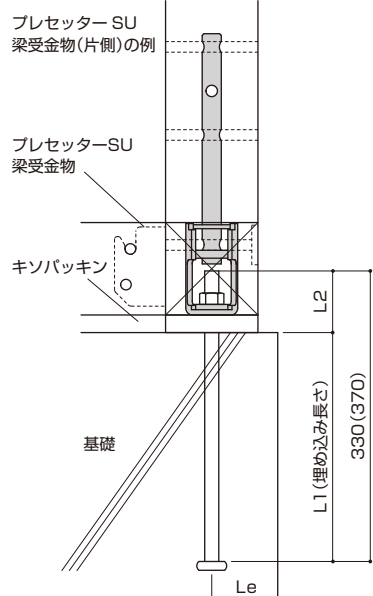
●コルトアンカーボルト L=330タイプ仕様条件

土台材 パッキン	105または120 パッキン無	105または120 パッキン有(20mm)
L1(埋め込み長さ)	280～290(mm)	260～270(mm)
L2	40～50(mm)	60～70(mm)

●高耐力フレックスアンカーボルト L=370タイプ仕様条件

土台材 パッキン	105または120 パッキン無	105または120 パッキン有(20mm)
L1(埋め込み長さ)	320～330(mm)	300～310(mm)
L2	40～50(mm)	60～70(mm)

■納まり図



()内の寸法は高耐力フレックスアンカーボルト
Leの寸法は左の図・表をご参照ください。

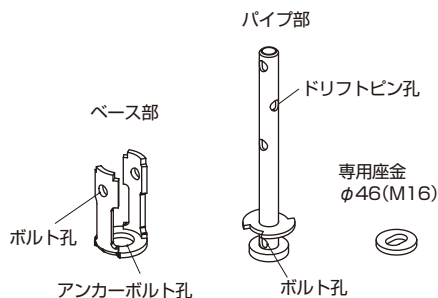
納まり図

	梁受金物なし	梁受金物あり(片側)	梁受金物あり(両側)
プレセッターSU		PS座付ボルト(別売品) 土台幅:105→L=125 土台幅:120→L=140 	中ボルト(別売品) 土台幅:105→L=130 土台幅:120→L=145
プレセッタータイプM		スプリングワッシャー 中ボルト 土台幅:105→L=110 土台幅:120→L=125 丸座金 PS-10(別売品) 	スプリングワッシャー 中ボルト 土台幅:105→L=125 土台幅:120→L=140 PS-10(別売品)

プレセッター柱脚金物(セパレート) 取扱説明書

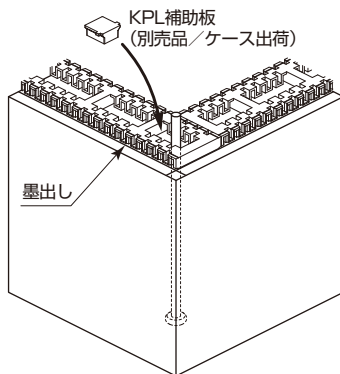
施工方法

本製品はベース部とパイプ部を組み合わせて使用します。



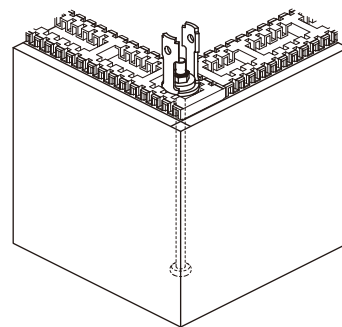
① 基礎に土台の墨出しをし、キソパッキンを配置します。

※キソパッキンロング(別売品)を使用する場合は、本製品を安定させるため、KPL補助板(別売品/ケース出荷)の使用を推奨します。



② ベース部のアンカーボルト孔にアンカーボルトを通し、付属の専用座金φ46(M16)と六角ナット(M16)で手締め程度に軽く仮締めます。

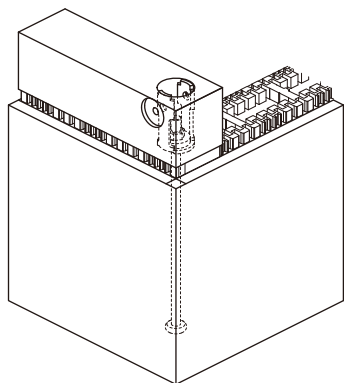
※必ずアンカーボルトに付属されたナットをご使用ください。



③ 土台の孔(φ60)にベース部を通します。土台の位置を調整しながら、ベース部のボルト孔と土台のボルト孔が合っていることを確認し、六角ナット(M16)でアンカーボルトを本締めします。

※墨出しの位置に土台が設置できない場合は、ベース部をとめているナットを緩めて位置を調整してください。

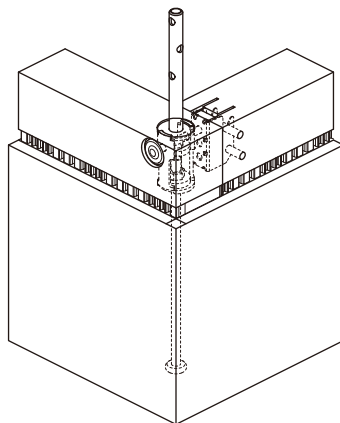
※基礎パッキンにベース部がめり込んで傾く可能性があります。締めすぎに注意してください。



④ ベース部にパイプ部を組合わせ、パイプ部のボルト孔と土台のボルト孔が合っていることを確認し、ベース部とパイプ部、土台をボルトまたはドリフトピン(付属品)で接合します。

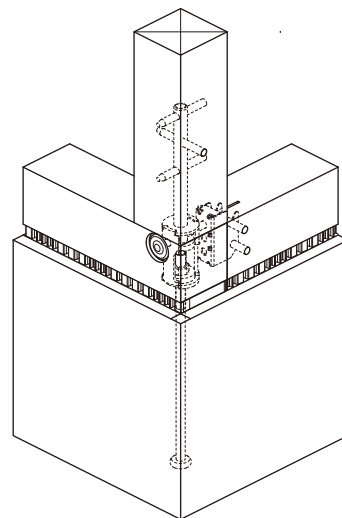
※直交方向の土台がある場合は、プレセッター SU またはプレセッターの梁受金物を取付けます。

※土台に使用する接合具は用途に応じて選択してください。



⑤ 柱の穴(φ22)にパイプ部を差込みます。

⑥ 柱のドリフトピン孔とパイプ部のドリフトピン孔が合っていることを確認し、ドリフトピン(別売品)で接合します。



注意事項

- 必ず付属の専用座金、ドリフトピンで接合してください。
- ※ドリフトピンの本数を減らしたり、付属部品以外の接合具を使用して取付けた場合、所要の耐力が得られませんのでご注意ください。
- 金物の向きに注意して取付けてください。
- 柱の引抜き力が37kNを超える場合は必ず高耐力フレックスアンカーボルトをご使用ください。また、運用耐力は柱脚金物の耐力に準じます。
- 別売品の高耐力フレックスアンカーボルトを使用する場合、ナットは必ずアンカーボルトに付属されている高耐力ナットをご使用ください。
- ケガに注意!!手袋を着用するなど金物の切断面に注意して作業をしてください。
- 金物は所定の位置に取り付けてください。
- 金物の干渉に注意しご使用ください。
- 接合・締付け工具類は、適切なものをご使用ください。
- 現場で防錆・防蟻処理他、薬剤を使用する場合は、金物に薬剤が付着しないように注意してください。金物本体や表面処理が著しく劣化する場合があります。
- 放り投げたりハンマーで叩く等、乱暴に取扱うと破損や変形する恐れがあります。
- 目的用途以外には使用しないでください。

BXカネシン株式会社

K20250901A

営業本部 / 〒124-0024 東京都葛飾区新小岩1-53-10 朝日生命新小岩ビル3階 Tel.03-3696-6781 Fax.03-3696-6770
技術的なご相談は / BXカネシンCSセンター Tel.03-5671-1077